

## 広報委員 の一言



先日、午後からかなり冷え込んだ日の職場からの帰り道、家のすぐ近くの急な坂を自家用車で下ろうとしたところ、坂の下の方で車が2台スタックしていました。手前右に一台、奥左に一台スタックしてまったく動けない状態でした。

自分は大雪の時でもいつもほとんど問題なく下りていける坂なので、ゆっくりとその2台の側を抜けようとしたら、坂の中腹でスリップ。スタックした車の持ち主たちも応戦してくれて何とかしようと思いましたが、以降、前に進むうにもスリップして横滑りしてしまい、バックもできない状態になり、最終的には完全に横向きになってしまいました。このまま横滑りしていくと下にスタックしている車にぶつかってしまうと思い、坂の中腹でそのまま人の家の駐車スペースに車をすすめて衝突を一旦回避しました。

車はそこから動かせない状態になってしまったので、その家に住んでいる方に、「申し訳ないが

明日まで停めさせてくれないか」と相談。家の人は、「それは大変ですね。自分たちはしばらくその駐車スペースは使わないから、車を置いておいても構いませんよ」と言ってくださいました。その夜は歩いて自宅まで帰り、翌日、タイヤチェーンとゴム板を買って車を救出して難を逃れました。本当に大ごとにならなくて安心しました。

考えてみれば、自分の車がスタックしているのに、私の車を助けようと必死になって自分たちを顧みずに手伝ってくれたり、快く家の駐車スペースを使わせてくれたりした人たちのおかげで、無事に車が救出できたのだと思います。雪や氷は本当に不便で危険であり、住民たちの生活を苦しめるものですが、だからこそ助け合いや思いやりが育つような気がしました。他人の心の温かさにほっこりした雪国の寒い冬の夜でした。

(橋立 英樹 記)

---

広報委員会委員：佐藤雄一郎・橋立英樹・勝井豊・高塚尚和・磯部賢論・高野由美子・恩田晃・平塚素子・永井雅昭

新潟県医師会報・第911号〔令和8年2月〕

発行所 〒951-8581 新潟市中央区医学町通2-13 新潟県医師会

TEL：025-223-6381 FAX：025-224-6103

ホームページ：http://www.niigata.med.or.jp メール：kaihou@niigata.med.or.jp

印刷所 〒950-8724 新潟市中央区和合町2-4-18 株式会社 DI Palette

---